アカウントの追加
パターン②

Outlook

Weilli Co.,Ltd.

はじめに

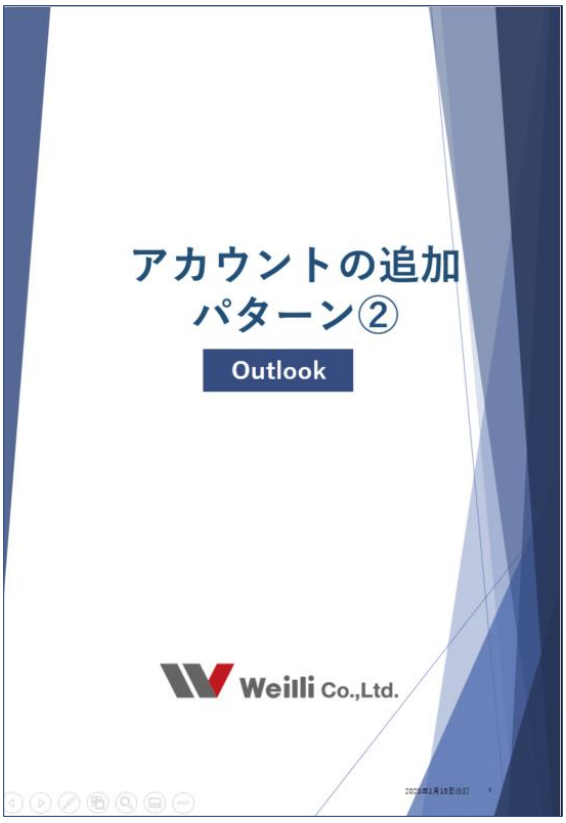
追加でアカウントを登録する際には、2つの方法があります。

① ＋ アカウントの追加 ボタンから追加する方法。

② プロファイルの管理(O) プロファイルを追加または削除するか、既存のプロファイル設定を変更します。 ボタンから追加する方法。 があります。

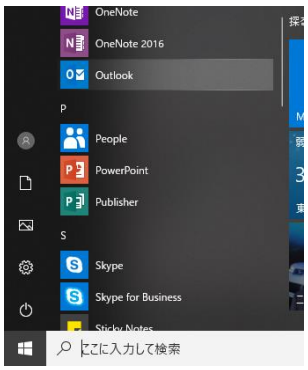
ほとんどの場合は、①のパターンで追加できますが、
不具合で登録できなかったり、
同じメールアドレスを2つ登録したい場合(今まで利用していたサーバーから新しいサーバーに移行するため同じアドレスを追加したい)などは、②のパターンで追加します。

アドレスを追加したい場合は
・パターン①
・パターン②
どちらかの方法をお試しください。

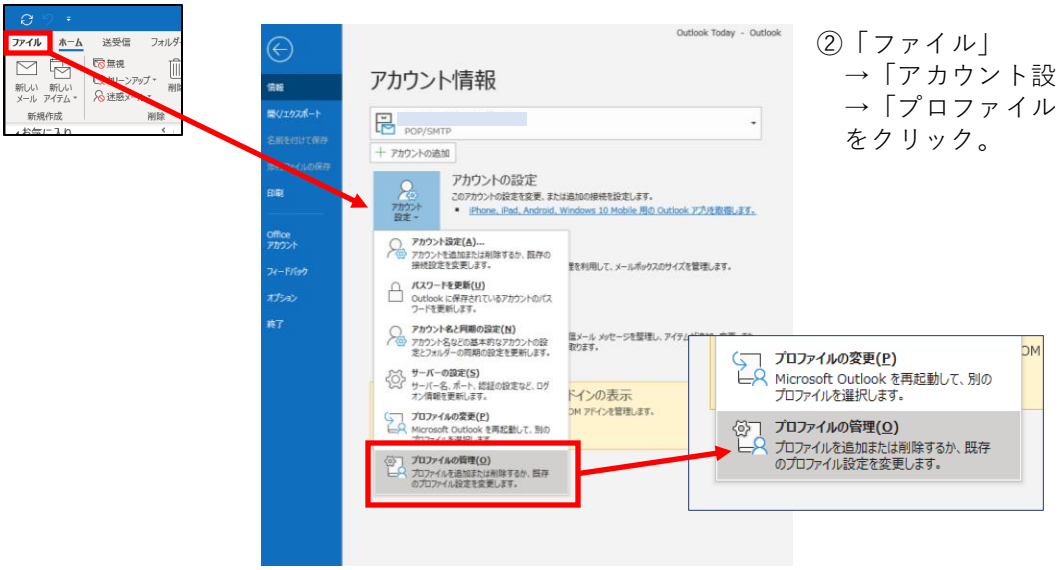


1 アカウントの追加_パターン②

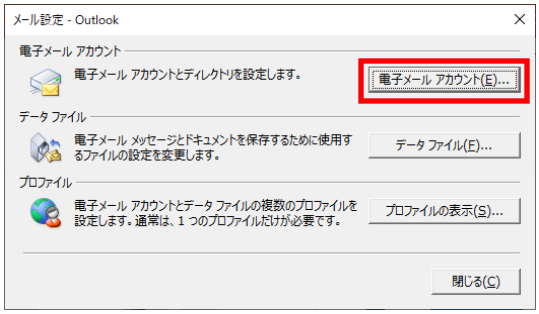
TRY 操作説明



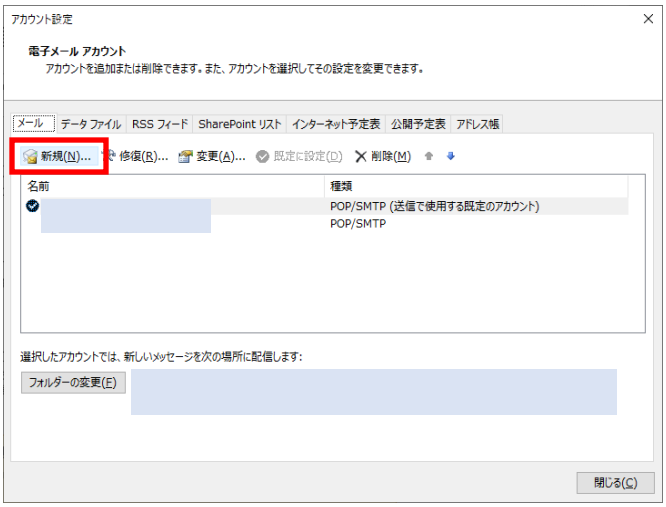
①スタートボタンから「Out look」を起動します。



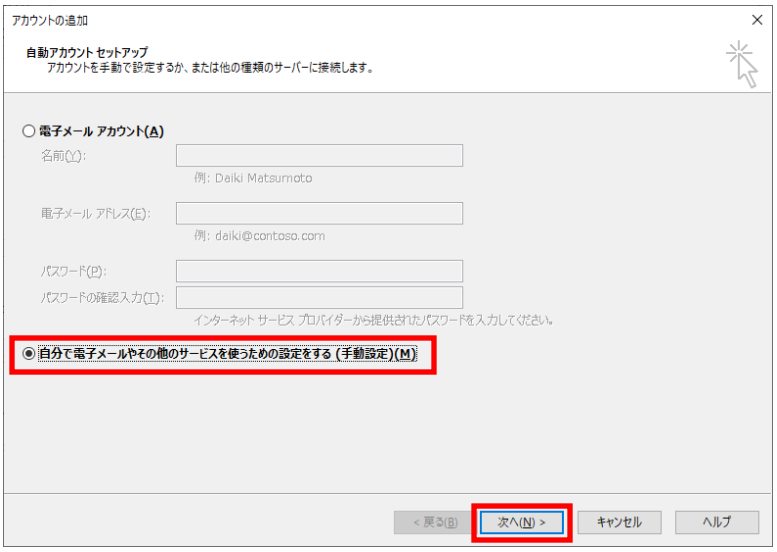
②「ファイル」
→「アカウント設定」
→「プロファイルの管理」
をクリック。



③「電子メールアカウント」をクリック。

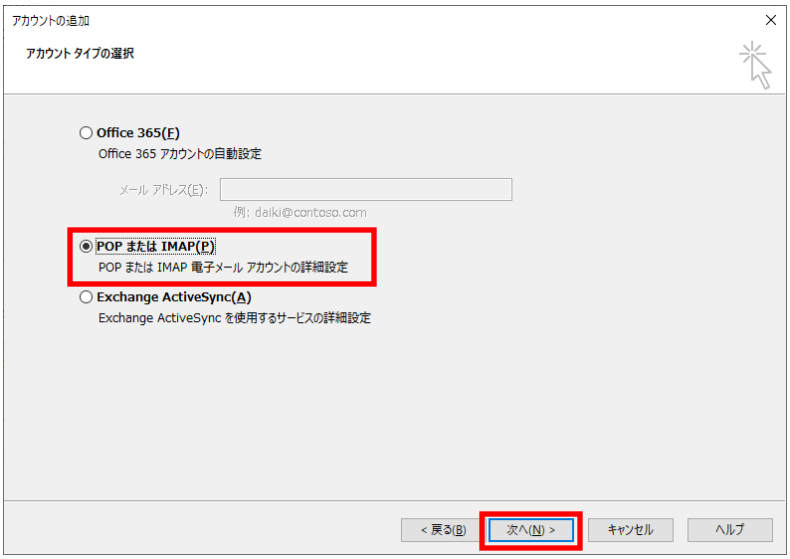


④「新規」をクリック。



⑤「自分で電子メールや
その他のサービスを使う
ための設定をする(手動設定)」
にチェック。

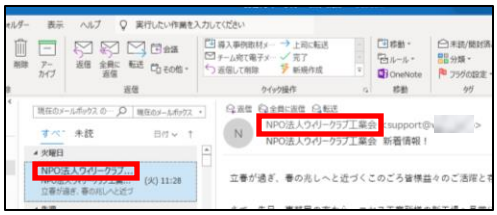
「次へ」。



⑥「POPまたはIMAP」
にチェック。

「次へ」。

❼ 任意の名前を入力。
この名前は送信相手に表示される名前です。
例）株式会社□□□_山田太郎
(株)□□_営業部_山田　など。



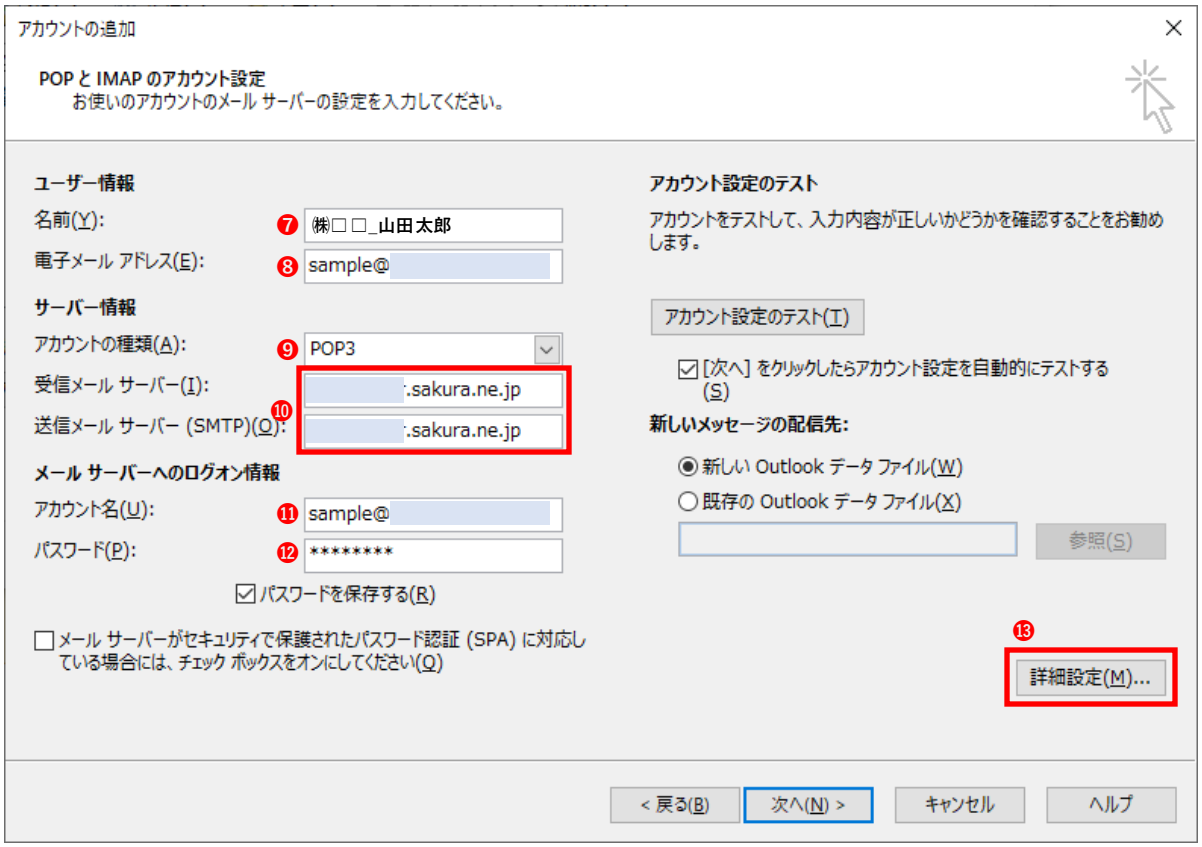
↑上図の赤枠の部分に表示される名前の部分です。

❽ メールアドレスを入力。

❾ POP3を選択。

❿ 受信メールサーバ(POP3)
送信メールサーバ(SMTP)を入力。

サーバー名がわからない場合は契約しているメールサーバー会社に確認していただければわかります。



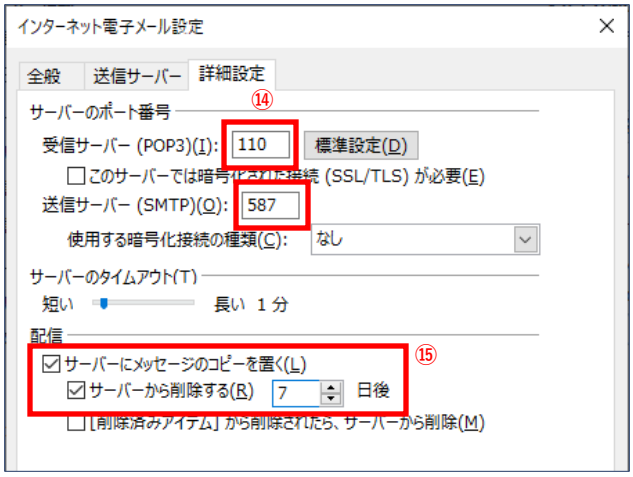
⓫ メールアドレスを入力。
（基本的に❽を入力すれば自動で入ります。）

⓬ メールアドレスのパスワードを入力。

新規でメールアドレスをサーバー上で登録する際に、一緒にパスワードも作成します。ですので各メールアドレスごとにパスワードがあります。
それをここに入力してください。
パスワードがわからない場合はメールサーバー会社にご確認ください。

⓭ 「詳細設定」クリック。

→次ページへ。



❶❸続き。

⑭「詳細設定」タブ上の

受信サーバーの欄に **110**
送信サーバーの欄に **587** と入力。

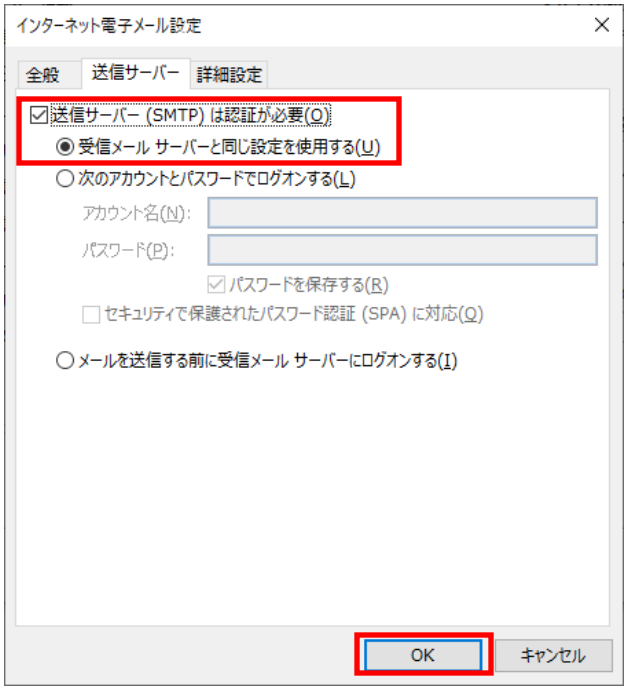
⑮ ☑サーバーにメッセージのコピーを置く
☑サーバーから削除する〇日後

にチェックを入れて何日後に削除するか入力します。

【⑮の項目について】

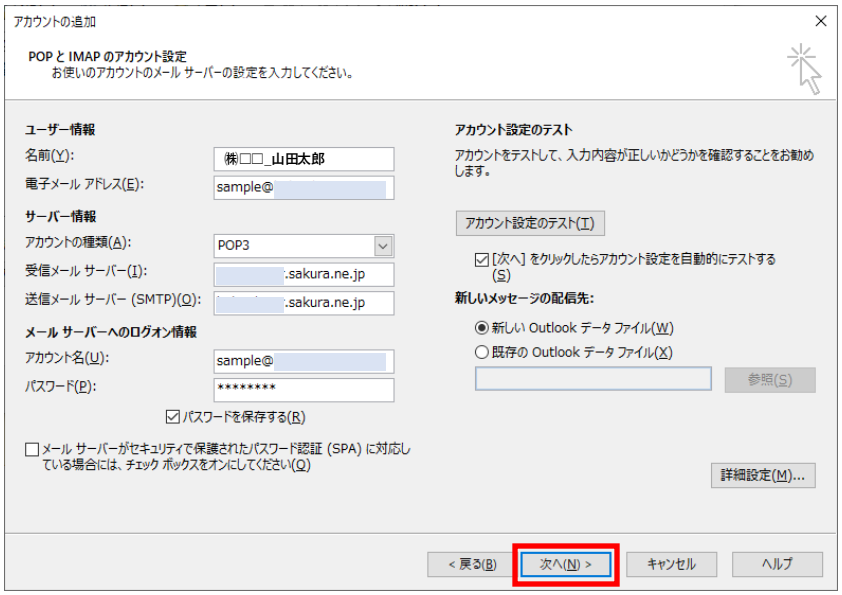
ここにチェックを入れることで、メールソフト上のみでなく
サーバー上にも受信したメールを保存できます。
もしメールソフトに不具合が出てもサーバーで保存されているため情報が残ります。

「□サーバーから削除する〇日後」の項目では、その受信したメールをサーバー上で何日間保存したいかを決めることができます。上記図の場合、7日後にはサーバー上からもメールが自動で削除されていく設定となります。
あまり長い期間で設定するとサーバーの使用容量がいっぱいになり、容量オーバーで受信ができないなどの不具合が発生するので、長すぎず短すぎずの日数を入力するのが好ましいです。



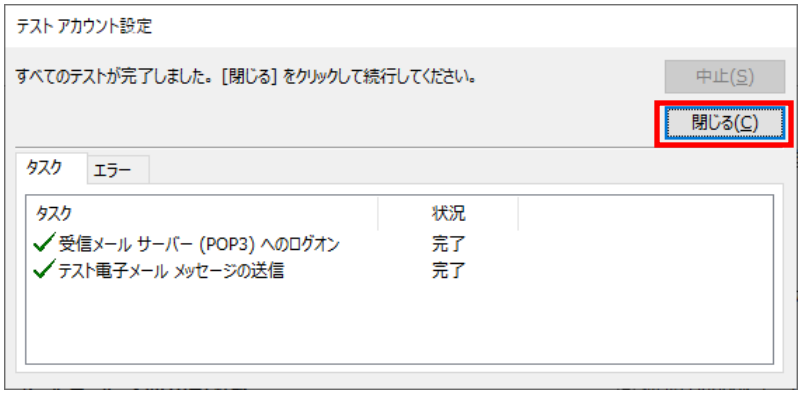
⑯「送信サーバー」タブ上の
「送信サーバー(SMTP)は認証が必要」
にチェック。

「OK」。

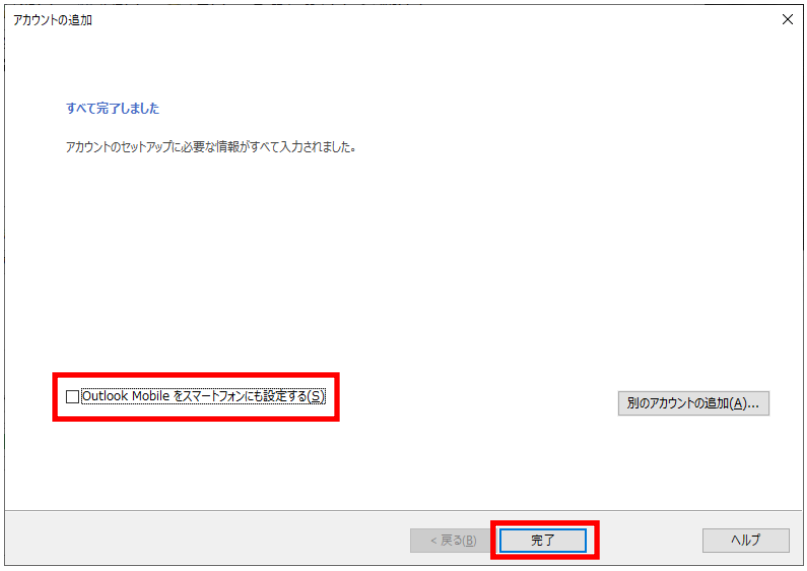


⑰ 「次へ」をクリック。

するとテストが開始されます。



⑱ 完了したら、
「閉じる」をクリック。



⑲ 「スマートフォンにも設定する」のチェックをはずして、

「完了」。